

大阪工大通信 およど

みらいをつくる つたえる まもる。
大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

編集・発行/学生部学生課

〒535-8585 大阪市旭区大宮5-16-1

E-mail: OIT.Gakusei@joshu.ac.jp

Tel: 06-6954-4651 Fax: 06-6951-7760

およどWebsite (本号をはじめバックナンバーをアップ)
<https://www.oit.ac.jp/japanese/public/magazine.html>

OIT Website ▶ <https://www.oit.ac.jp>

大阪工業大学通信

およど No.292

2024年 10月

MEAL wando

OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY



課外活動団体

オープンキャンパスを
盛り上げました!



CONTENTS

P2~3
学園祭特集「城北祭」「茶屋町祭」「北山祭」

P4~5
学生プロジェクト結果報告 ほか

P6
梅田キャンパス「OIT esports Digital Area」を開設 ほか

P7
図書館関連記事 ほか

P8
私の学生時代を振り返って ほか



城北祭実行委員会
委員長 たみみ
伊藤 碧海

テーマ

「ピース～We Are One～」

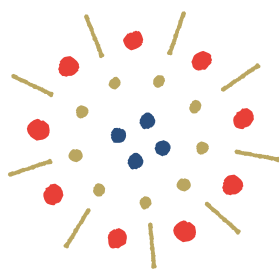
76回を数える今年の城北祭は「ピース～We Are One～」をテーマに開催します。ピースには「Piece(パズルのピース)」と「Peace(平和、安らぎ)」の意味を込めています。

模擬店やキャンドルナイト、ステージパフォーマンス、課外活動団体の展示などを、城北祭を構成するパズルのピースと見立て、それぞれを組み合わせることで城北祭という1枚の大きなパズルを完成させます。また、今年は元日に能登半島で、夏には宮崎県で大きな地震があり、東海・東北地方は大雨による被害が出るなど災害が起っています。被災された方が1日でも早く平穏な日常生活を取り戻せるようにとの願いを込めます。

19日(土)19時からはキャンドルナイトを実施します。テーマは「追悼と願い」。主に元日に発生した能登半島地震で犠牲になられた方への鎮魂や被災地の1日でも早い復興を願うキャンドルアートをデザインします。同時にキッチンカーの営業も行いますので、美味しい軽食とともに、2,000個以上のキャンドルで幻想的に彩られる夜のキャンパスをお楽しみください。

サブテーマ「We Are One」は、ご来場いただいた皆様に満足してもらえる城北祭にするという目標に向かって、実行委員会1人1人が一致団結するという気持ちを表しています。本学の学生はもちろん、お子様や地域の方にもお楽しみいただけるよう、多彩な企画をご用意しています。

ご家族やご友人などお誘い合わせのうえ、ぜひ城北祭へお越しください。



大阪工大 学園祭

【城北祭ステージスケジュール】

10.18(Fri)

時間	イベント名
9:30~10:30	開会式
10:30~12:30	演武祭(体育会本部行事)
14:00~14:40	ピアノ演奏
16:00	1日目終了の挨拶

10.19(Sat)

時間	イベント名
10:00~12:20	音楽祭 軽音楽部・OCF軽音楽部による演奏
13:00~13:30	校友会によるホームカミングデー
14:00~14:30	音楽祭 ウインドアンサンブルによる演奏

19:00 キャンドルナイト点灯
(18:00 からキッチンカー営業開始)
※雨天の場合は翌20日に延期

10.20(Sun)

時間	イベント名
9:30~13:00	学園合同演奏会 大阪工業大学、摂南大学、常翔学園高校、 常翔啓光学園中学・高校それぞれの吹奏楽部による演奏会
13:30~14:30	書道部によるパフォーマンス
15:00~16:30	ビンゴ大会
17:00~18:00	閉会式



被災地の1日でも早い復興を願って キャンドルナイト開催

今年で3回目となるキャンドルナイト。今回のテーマは「追悼と願い」です。主に、元日に発生した能登半島地震で犠牲になられた方への鎮魂や被災地の1日でも早い復興を願うキャンドルを点灯します。

キャンドルナイト実行委員会のメンバーはオンラインなどで現地の人から話を聞き、被災地復興・支援の思いを込めて「輪島・白米千枚田あぜのきらめき」をキャンドルアートのモチーフとしました。輪島・白米千枚田あぜのきらめきとは、ホテルを模したペットボトルのライト「ペットボトル」25,000個で棚田を彩る壮大なイルミネーションです。千枚田をモチーフに、高低差を利用したキャンドルアートをお楽しみください。



HP ▶
<https://shirokitapost.wixsite.com/shirokitasai>



Instagram ▶
<https://www.instagram.com/shirokita.fes/>



X (旧 Twitter) ▶
https://twitter.com/shirokita_fes



テーマ「Unite」

梅田キャンパスの学園祭「茶屋町祭」の今年のテーマは「Unite」です。このテーマには、「茶屋町祭実行委員会だけではなく、梅田キャンパスの課外活動団体が茶屋町の地域の皆様と積極的な交流を持ち、皆で一致団結して良い茶屋町祭を作っていく!!」という茶屋町祭実行委員会の思いを込めています。皆様に茶屋町祭を存分にお楽しみいただけるよう、心を込めて準備しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



ユナイト



茶屋町祭実行委員会 委員長
松本 豪太

茶屋町祭(梅田キャンパス)

【お笑いライブ】

観覧無料!

10.20 Sun

開演 13:00
場所 梅田キャンパス3階 常翔ホール
出演 かつみ♡さゆり(MC)、祇園、華山、空前メデオ

【企画・展示】

- ・お化け屋敷「恐怖体験～茶屋町の館～」、人探し「WANTED」、抽選会「Ottamage Iwan Tyusen会」(茶屋町祭実行委員会)
 - ・縁日 (OIT 梅田ボランティア部)
 - ・Virtual 世界を知ろう! (デザイン思考実践研究部)
 - ・おいでよ! UP-RPの森～ようこそUP-RPへ ロボットに触れ合おう～ (梅田ロボットプログラミング部)
 - ・OIT esports Digital Areaでesports体験 (OIT 梅田 esports プロジェクト)
 - ・模型製作は自由だ! (OIT マケットサークル)
 - ・展望カフェ (常翔ウエルフェア)
- ※前日10/19(土) 18:00-20:00 空間デザイン研究部によるキャンドルナイトの予定 (ピアノの会のキャンドルナイトコンサートも実施)

【コンサート】

ピアノの会による演奏

10.20 Sun

開演 11:00 / 15:00 (2部制)
場所 梅田キャンパス3階 常翔ホール

Instagram ▶

https://www.instagram.com/oit_chayamachi/



X (旧 Twitter) ▶

https://twitter.com/oit_chayamachi



2024 10/20 Sun 10:00～16:00 (予定)

今年も3キャンパスで学園祭を開催します。

各キャンパスの学園祭実行委員会が、来場する全ての方にお楽しみいただけるよう、多彩な企画を用意しています。ぜひお越しください。

【北山祭ステージスケジュール】

10.18(Fri)

時間帯	プログラム
10:00~	開会式
10:30~11:00	ウインドアンサンブル
11:10~11:40	ヒーローショー 1部
11:50~12:20	ジャグリングクラブ TOSS によるパフォーマンス
12:30~13:00	ストリートダンス部によるパフォーマンス
13:10~13:40	吉本興業の芸人によるお笑いライブ
13:55~14:20	軽音部
14:35~15:05	ヒーローショー 2部
15:15~15:35	ピアノ演奏
15:40~16:30	ビンゴ大会
16:45~17:00	閉会式

【課外活動団体 企画・展示】

- ・写真部 ・ジャグリングクラブTOSS
 - ・ウインドアンサンブル ・軽音部
 - ・文化表現部 ・ubiquitous Robot Lab
 - ・Creative Sound Lab
 - ・Visual Acanthus Creation
 - ・OITバーチャルライブ研究会 ・Creative NG
- ※当日の企画・展示等は変更する場合があります。

テーマ「華譚(かだん)」

第27回北山祭のテーマは「華譚(かだん)」です。このテーマには「北山祭が華やかな物語になるようにしたい」という北山祭実行委員会の思いが込められています。

今年の北山祭は、吉本興業の芸人によるお笑いライブやヒーローショー、課外活動団体によるパフォーマンスや模擬店の出店等に加え、ビンゴ大会、フリーマーケットの開催、さらに移動動物園も予定しております。

移動動物園は子供から大人まで楽しめるよう動物との触れ合いや写真撮影の場を設けています。フリーマーケットは例年通り北山祭の目玉であり、今年もたくさんの出店申し込みをいただいております。ステージの観覧は全て無料。ビンゴカードの配付については先着順になっておりますので、ビンゴ大会に参加される際は、お早めにお越しください。皆様のご来場を北山祭実行委員会一同、心よりお待ちしております!



北山祭実行委員会 委員長
岡本 雄也

HP▶

<https://www.oitkitayamasai.net/>



2024 11/3 Sun 10:00～17:00 (予定)

北山祭(枚方キャンパス)



人力飛行機プロジェクトが「Iwataniスペシャル第46回鳥人間コンテスト2024」で5位の成績をおさめました



7月27日、28日に滋賀県彦根市の松原水泳場特設会場で開催された、読売テレビ主催「Iwataniスペシャル第46回鳥人間コンテスト2024」の人力プロペラ機部門に、本学の人力飛行機プロジェクトが出場しました。

今年の「人力プロペラ機部門」には16チームが出場。本学は昨年度製作した「KAWASEMI-04」をベースに、当日の風の状態により翼が変更できる「最外翼※」を3種類準備し、大会に臨みました。

競技当日の天候は快晴で、35度を超える猛暑日になり、今年度も人力飛行機の飛行には難易度が高い環境下でのコンテストとなりました。

プラットフォーム離陸後は順調なフライトをみせていましたが、猛烈な暑さに加え想像以上の向かい風により、飛行機の高度を維持することができず、7761.80mの地点で着水しました。結果、16チーム中5位という成績をおさめました。

一年間、チームを率いてきた泉谷さん(P3)は「リーダーに任命されてからは、チームをまとめるなど、色々大変なことがありましたが、コンテストが無事終わりほっとしています。ただ、チームの目標である、旋回点を回ることが今回もできなかったため、その目標を後輩たちに託し、実現できるように来年度もアドバイザーとしてチームに貢献したいです。」と語ってくれました。

※飛行機の一番外側の翼



フライト直前の様子



人力飛行機プロジェクトのメンバーと応援団で記念撮影



学長に報告をするリーダーの泉谷さん



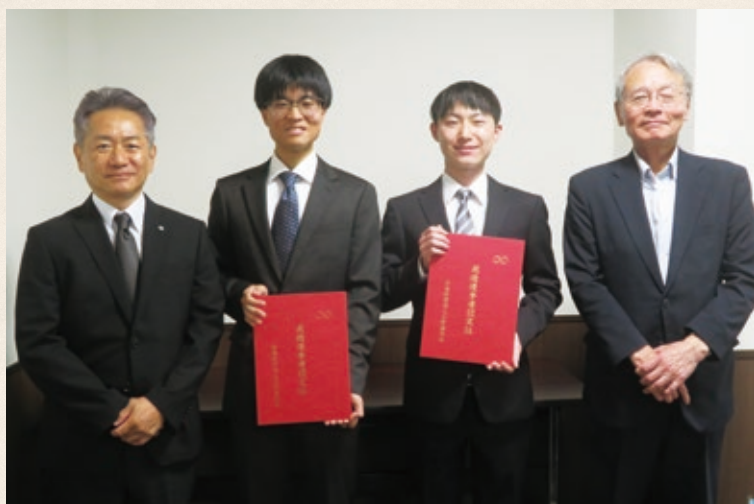
「KAWASEMI-04」



公益財団法人小野奨学会より本学学生が表彰されました

公益財団法人小野奨学会の令和5年度成績優秀者として、工学部4年次の田中蒼翔さん、工学部3年次の荒木俊哉さんの2名が選出されました。小野奨学会では奨学生の学業および学術研究を支援するため、前年度の学業成績において優秀な成果を修めた奨学生に対して表彰を行っています。

荒木さんは「とても嬉しいです。日頃の活動が認められ、このような表彰をいただけたことで、今後の活動の励みになります。」と語ってくれました。



表彰を受けた田中蒼翔さん(左から2番目)と荒木俊哉さん(左から3番目)



ロボットプロジェクトがレスキューロボットコンテスト2024に出場し「消防庁長官賞」と「ベストプレゼンテーション賞」を受賞しました

8月10日(土)、11日(日)に神戸サンポーホール(神戸市中央区)で開催された「レスキューロボットコンテスト2024」に本学ロボットプロジェクトチーム「大工大エンジュニア」が出場しました。

今年度の本学は「実際の災害現場で活躍できるロボット」をコンセプトに、3機のロボットでコンテストに臨みました。1号機(救助用ロボット)は昨年度のロボットを改良し、2号機(要救助者運搬用ロボット)と3号機(救助情報収集用ロボット)は新しく製作しました。大会初日のファーストステージでは、1号機と2号機に通信トラブルがあり、直前まで改善を試みましたが解消できず、3号機のみでの挑戦となりました。しかし、3号機は、新たなデザインから得られたパフォーマンスを十分に発揮し次々と課題をクリアして、セカンドステージをパスし、ファイナルステージへと駒を進めました。

ファイナルステージではファーストステージでのトラブル改善を試みましたが、1号機のトラブルは解消できず、2号機と3号機で臨みました。ファーストステージで動かなかった2号機を動かしたのはよかったのですが、通信トラブルなどもあり、うまくポイントを獲得できず、残念な結果となりました。しかし、災害現場の状況を把握する探索ロボットや専用アプリの開発、そしてレスキューロボットのコンセプトに沿った「優しい」デザインを高く評価していただき「消防庁長官賞」と、コンテストのチームスピーカーを務めた内藤さん(R2)に「ベストプレゼンテーション賞」が授与されました。

レスキューロボットコンテストのリーダーを一年間務めた福田さん(M3)は「今年はレスキューロボットコンテストに対する意識を改めて見直す一年でした。出場メンバー全員で人と防災未来センター(神戸市)を訪れ、災害現場でロボットに何ができるのかを一から考え直した結果、コンセプトの決定に時間がかかってしまいました。そのため、例年より短期間でのロボット製作となり、当日には安定して動作させることができませんでしたが、ロボットに対する考え方を評価していただき、「消防庁長官賞」を受賞できたことは大変光栄です。」と話してくれました。



3号機(救助情報収集用ロボット)



2号機(要救助者運搬用ロボット)



スピーカーの内藤さん



ギリギリまで調整を行うメンバー



ロボットプロジェクトのメンバー



多子世帯の授業料等の無償化について

2025年4月開始! 全学部対象

2025年4月から、扶養する子どもの人数が3人以上である世帯は、子どもを3人以上同時に扶養している間、所得の制限がなく、国が定める一定の額まで大学の授業料・入学金が無償となります。

(2025年4月に入学する方、2025年4月時点で前年度から在学中の方いずれも対象となります)

詳細が未確定のため、文科省や日本学生支援機構から詳細発表がありましたら、ポータルサイトやホームページでお知らせします。



学生みなさんが学業に専念できるように奨学金でサポートしています

●民間奨学団体(大学推薦型)にかかる事前登録

次年度の民間奨学団体(大学推薦型)への申請のため、推薦希望者の事前登録の受付を行います(原則、給付制)。

登録することによって民間奨学団体の条件(学部、学科、学年、家計、成績等)に相応しい人物を学内での選考を経たうえで推薦しています。

次年度の推薦に向けて、11月頃ポータルサイトにて登録の案内を行う予定です。



OIT esports Digital Areaの オープニングイベントを開催しました

8月24日、梅田キャンパス8階に「OIT esports Digital Area」が開設し、オープニングイベントを開催しました。

米半導体大手エヌビディア合同会社との連携協定調印式をはじめ、ゲストにストリーマー（動画配信者）のハイタニ氏を招き、esportsのデモンストレーションや本学学生との対戦企画、施設見学などを行いました。

また、施設を象徴するロゴマークの表彰・披露会では、学生応募62点の中から選ばれた奥田晃弘さん（R3）のロゴデザインをお披露目しました。他、優秀賞として玉置実来さん（IS1）、狩野英斗さん（MRD1）が選ばれました。

そして、今年度4月に始動した学生プロジェクト「OIT 梅田 esports プロジェクト」による体験会も行われ、プロジェクトメンバーは、企業、地域の方々や高校生とesportsを通じて交流を楽しみました。これからも実践の場を通じて、教育研究、課外活動、地域交流を強力に推進していきます。



ロゴマーク



esports体験会の様子



テープカットの様子



枚方キャンパスでサマー安全セミナーを開催しました

7月10日、情報科学部事務室と保健室は、各課外活動団体の代表者15名を対象に、サマー安全セミナーを開催しました。このセミナーは、夏期休業期間中の課外活動での事故防止を目的としています。第1部は、保健室から基本的な怪我の応急手当の方法、心肺蘇生法やAEDの使い方などを体験し、第2部では情報科学部事務室の学生係から夏休みの活動中に事故発生時の対応について本学クラブマニュアルにある事故対応・緊急連絡体制を再確認しました。セミナー終了後は、枚方寝屋川消防組合から入門コースの参加証が交付されました。

参加者からは、「いざという時のために応急手当の方法が学べて良かった」などの感想があり、貴重な経験となりました。



2024年度サマー安全セミナー



普通救命講習を実施

9月12日、13日に大宮キャンパスで普通救命講習会を実施しました。

文化会本部の運営のもと、旭消防署の方をお招きし、座学の後には実際の現場を想定したロールプレイングを実施。傷病者の発見から救急車の到着までの手順をシミュレーションする中で学生らは、二次被害を防ぐためにもまずは慌てず現場周辺の安全確認が大切であること、また、通報するときは現場の住所や目立つ建物を把握しておくことが必要だということを学びました。





課外活動団体がオープンキャンパスを盛り上げる

8月3日、25日に大宮キャンパスで実施されたオープンキャンパスに、OCF軽音楽部・軽音楽部・書道部・マンドリン部・機械工学研究部・茶道部が協力しました。

来場した高校生らに向けて、OCF軽音楽部・軽音楽部・書道部・マンドリン部は演奏やパフォーマンスを披露。機械工学研究部は日頃の研究活動を紹介し、茶道部は野だてを行いました。ダイナミックなパフォーマンスやお茶をたてる様子に高校生らは興味津々の様子でした。



知的財産学部の魅力伝える

知的財産学部では、主に高校生を対象にオープンキャンパスなどで学部の特徴や魅力を伝えています。

8月3日に開催されたオープンキャンパスでも学部ガイダンスを実施し、多くの高校生に参加していただき、「知的財産学部」の浸透に手応えが感じられました。

また知的財産学部の目玉イベントとして、今年から新設された新コース「コンテンツビジネス」に関連づけた対談企画を行いました。株式会社カブコン(大阪府の大手ゲームメーカ)の知的財産担当者、サウンドクリエイター、本学部の教員、大学院生2名の5名で対談し、コンテンツ企業での知的財産の仕事、クリエイターの仕事と知的財産との関わり、エピソードなどを織り交ぜた、濃い45分でした。参加した学生から「利益率50%を叩き出す企業で、利益をガッポガッポ生み出すヒット商品に携わると、どのような評価がされるのでしょうか?」という質問がされるなど、なかなか聞けないお話をしていただき、新たな気づきが多い対談でした。



図書館で ライブラリーランチミーティング開催 ランチタイムに本好きの学生や教員が集う

図書館では学生や教員がお薦めの本を持ち寄ってその魅力を語り合う、ライブラリーランチミーティングを開催しました。6月17日は大宮キャンパス「リバービューラウンジ(5号館4階)」、7月8日は枚方キャンパス「ポエム北山(1号館2階)」で、読書が好きな学生や図書館でボランティア活動をしているライブラリーサポーターの学生と寺地図書館長をはじめ教員がお昼休みに集まって、ランチを食べながら持参した本のおすすめポイントや好きな作家、ジャンルなどを紹介しました。初めてのイベントでしたが「本が好き」という共通点ですぐに打ち解けて、大いに盛り上がりました。

参加した学生は「読んだことのない本がたくさん紹介されて大変興味深く、あっという間に時間が経ちました。皆さんが紹介した本を自分も読んでみたいと思います」と話してくれました。



熱心に耳を傾ける参加者(大宮)



学生も教員も話題豊富(枚方)



2025年春の海外研修参加者募集 ～国際交流センター～

国際交流センターでは2025年2～3月の春休み期間中に実施する海外研修の参加者を募集しています。条件を満たせば、参加費の一部支援、単位認定があります。Googleクラスルーム内に説明会の動画や資料を掲載していますので是非ご覧ください。



【語学研修プログラム】

語学学校で集中的に英語を学ぶ・現地で日本語サポート有

- ①フィリピン語学研修
(マンツーマンおよびグループレッスン、宿泊先:語学学校の寮)
- ②カナダ語学研修(グループレッスン、宿泊先:ホームステイ)
- ③フィリピンオンライン語学研修
(オンライン型マンツーマンレッスン、渡航なし)

【海外大学提供プログラム】

海外の大学で英語+aを学ぶ

- ①サンフランシスコ州立大学(宿泊先:ホテル)
- ②オックスフォード大学(宿泊先:ホームステイまたは大学寮)

【説明会資料・募集要項及び申込方法】

Googleクラスルーム内の資料を

参照してください。(ログイン必要)

クラスコード: qnkdvmb(秋留学フェアを参照)

申込締切: 11月6日(水)17時

私の学生時代を
振り返って

副学長(教育・研究改革、学生支援、産学連携担当) 芦高 恵美子

大学生生活を振り返ると、卒業研究を行った研究室の先生や先輩、同級生たちとの出会いが、私が研究の道に進む大きなきっかけになったと思います。

バイオという言葉を最初に使った口紅「バイオ口紅」が開発されるなどバイオテクノロジーの研究が盛んになり始めた時期でした。卒業研究では植物の組織培養による花の色素産生に取り組みました。培養条件の設定は難しかったものの、カルスという塊状の組織が初めて形成されたときの感激や、色素同定のために分析機器の前で結果に一喜一憂しながら、実験の楽しさや面白さを実感することができました。

また、「よく学び、よく遊ぶ」研究室で、夜遅くまで研究をしながらも、春の山登り、夏の海合宿、秋のキ

ノコ狩りや旅行、さらには夕食を兼ねた宴会も頻繁に行われていました。研究室は常に活気があり、先輩や同級生とさまざまな議論ができ、私もそのアクティブな雰囲気が大好きでした。時には、先生から「またお祭りですか」と苦言を呈されたこともありましたが。

その後、先生の勧めで医学部での生化学研究に携わることになり、研究の進め方、論文の書き方や発表の仕方など多くを教わりました。研究の楽しさと同時に厳しさも学ぶことができました。これらの経験が現在の私の神経疾患研究の基盤となっており、研究者として活動することの始まりとなりました。

大学時代には多くの経験を積み、人との出会いを大切に、有意義な学生生活を送ってほしいと願っています。

学生相談室
だより

猫は三年の恩を三日で忘れる？

学生相談室カウンセラー 山下 彩

あなたは猫派ですか、犬派(またはそれ以外)ですか？

猫と犬の性格の違いは、生活スタイルの違いによるところが大きいのだそうです。猫は主に単独行動をしてきました。失敗などで落ち込んでいると自分の身を守ることができません。そこで毛づくろいやあくび(転移行動)をして、さっと気持ちを切り替えます。「反省せんのかい！」と突っ込みたくなりますが、これもサバイバル術です。一方で犬は集団行動が基本です。何かがあれば仲間同士で危険を知らせあつてきました。叱られたりしてしばらくしよんぼりしているのは、ある意味余裕があるからでしょう。人間は単独でも集団でも行動します。そして、過去や未来のことを考えられる発達した脳を持つため、なんでもない時でも危険や不安を感じてしまう特性があります。見えない空間、嫌な思い出、悪い予想など…。そんなとき、ちょっと猫の真似をしてみてください。髪を整える、いい香りをかく、推しの笑顔を思い出すなどして、不快な気持ちから離れてみましょう。安心できる場所や仲間があるなら、愚痴ったり泣いたりするのも大切です。犬はそうしてひとしきり落ち込み考えて、次からどうすればよいかを学んでいます。どうしてよいか分からないときは、相談室にも来てみてください。猫タイプさんも、犬タイプさんも、それぞれに悩みの形と向き合い方があります。一緒に考えましょう。

参考図書：今泉忠明『犬と猫どっちが最強か決めようじゃないか』主婦の友社、2019
石黒由紀子『猫は、うれしかったことしか覚えていない』幻冬舎文庫、2021

常翔ウェルフェアニュース
JoshoWelfareNews

カフェテリアKITAYAMA

春には桜、秋には窓から紅葉も楽しめる枚方の北山にある食堂です。

日替わりの定食・丼物・常翔特製カレー・麺類に加え、焼き立てパンなどの販売も行っております。

是非一度お立ち寄りください。



工大流就職支援 67

～就職NEWS～

このほど、2024年3月卒業・修了生を対象とした全国大学「実就職率ランキング」が公表されました。本学は実就職率98.1%で、卒業生数1,000人以上の国公私立大学を対象としたランキングで全国3位に、また、関西の私立大学では15年連続1位となりました(「大学通信オンライン」2024年7月25日掲載)。

この結果は、本学の教育により「研究力」「専門知識」「社会人基礎力」を身に付けた学生を、企業が高く評価したことによるものです。また、もう一つの要因としては、学生の皆さんが、キャリア支援課における様々な就職サポートを活用したからです。すべての学科・専攻別に配置している専属のスタッフが、すべての学生に対して履歴書・エントリーシートの添削や面接練習を行うなど、きめ細やかなサポート体制が学生の就職力に結びついています。

本学では、学生の皆さんが安心して就職活動に臨めるように、これからも全力でサポートしていきます。どんな些細なことでもよいので、いつでも気軽にキャリア支援課を訪ねてください。